

第41回 全日本DM大賞

応募期間

2026年

8月3日(月)～
11月2日(月)

toBでも
toCでもない

toYOU

応募はこちらから



www.dm-award.jp

DM大賞

検索

マーケティングにおいて永らく活用されてきたDM。

デジタル時代の現在も、DMが持つ「伝えたいメッセージを直接手元に届けられる」という特長が、改めて認識され、様々なかたちで活用されています。

手元に届くからこそ、温かみを持ち、人に寄り添い、心を動かすDMのご応募をお待ちしております。

**全日本DM大賞は、
戦略性・クリエイティブ・実施効果などにおいて優れたDMを表彰するアワードです。**

【応募資格】 DMの広告主（差出人／スポンサー）、DMの制作者（広告代理店、制作プロダクション、印刷会社など）。

【募集作品】 2025年4月1日から2026年9月30日までに制作され、実際にDMとして発送されたもの。
宛名のないDM（タウンメール・タウンプラスなど）も募集対象となります。

【応募方法】 応募作品1件ごとに「第41回全日本DM大賞」のオフィシャルサイト（www.dm-award.jp）内の
応募フォームより必要事項を入力ください。
入力完了後、表示される印刷画面（エントリーシート）を出力の上、
作品と同梱して「全日本DM大賞事務局」宛にお送りください。
※施策自体が複数のDMで構成されている場合は、戦略性を評価するため全ての作品をまとめてお送りください。

【応募先】 「全日本DM大賞事務局」住所：〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13（株式会社宣伝会議内）
TEL：03-3475-3010 E-mail：info@dm-award.jp

【応募締め切り】 2026年11月2日（月）までに必着
※作品到着確認のお問い合わせに関してはお受けできませんので、余裕を持って応募いただきますようお願いいたします。

※応募作品について、著作権等による争議が生じた場合、日本郵便は一切責任を負いません。
また、著作権等の侵害に抵触するおそれのある作品は応募を受け付けません。

お問い合わせ：全日本DM大賞事務局（株式会社宣伝会議内）
TEL：03-3475-3010 E-mail：info@dm-award.jp

 日本郵便

2027
全日本DM大賞
DM
Award

DMには
人を動かす
パワーがある

全日本DM大賞は、戦略性・クリエイティブ・実施効果の視点から、優れたDMを表彰するアワードです

受賞作品は、マーケティングの専門家が評価した優秀DMとして発表され、多くの受賞企業から、有効に活用できたとお声をいただいています。

第三者からの評価を得るまたとない機会となりますので、ぜひご応募ください。実際に送付されたDMの広告主・制作者であれば、どなたでも、何点でも応募可能です。

応募のメリット

受賞者の声(アンケートより一部抜粋)

Point 1

プロモーションの 評価向上

第三者の専門家からの評価を得ることで、プロモーションの企画案が通しやすくなり、予算も増えた！

Point 2

社外広報への活用

受賞作品が様々なメディアで紹介され、自社メディアで広報することで、PRにつながった。

Point 3

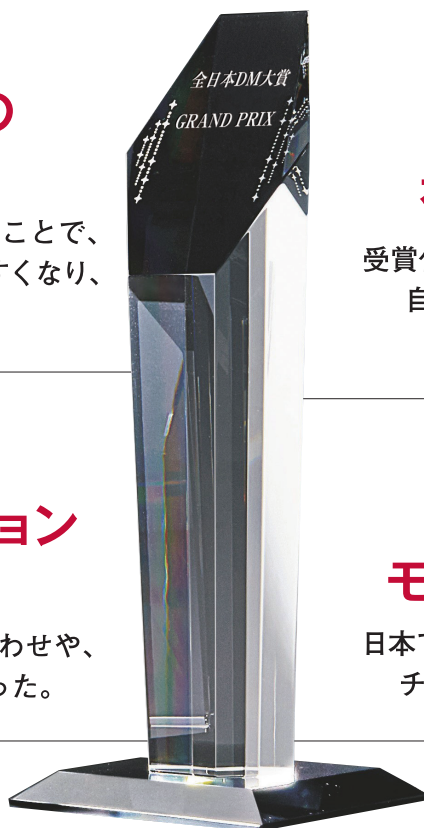
社内コミュニケーション の活性化

受賞事例の内容についての問い合わせや、相談などの引き合いなどがあつた。

Point 4

モチベーションアップ

日本で唯一のDMを表彰する賞の受賞が、チームや個人の自信につながった。



全日本DM大賞のリニューアルポイント

1 「DMグロース賞」を新設。全日本DM大賞への初挑戦の方にも受賞のチャンス！

直近3年間に全日本DM大賞への応募歴がない広告主と制作者による作品を対象とした「DMグロース賞」を新設しました。DMの可能性に挑戦した取り組みや独自のアイデアを評価し、今後さらなる成長と発展が期待される作品を表彰します。初めて応募するスタートアップ企業や久々にDM施策を実施した地域密着型の店舗などにも受賞のチャンスが広がります。

2 DMの外観(見た目や表現)だけでなく、データ活用などのトレンドをふまえて評価！

全日本DM大賞は、DMの出来栄だけを競う賞ではなく、顧客データや購買データなどを活用したターゲティングや効果検証、デジタル施策との連携も含め、マーケティングやコミュニケーション施策全体の観点から評価します。特に近年増えているデータを活用したDMにも対応できるよう評価項目を見直し、審査を実施します。

過去受賞者の声



初めての試みとして模索しながら作成したDMが、専門家にどういった評価をされるかチャレンジしたく応募しました。受賞したことで、開発メンバーをはじめ、社員のデザインや商品に対する意識が高まりました。協力会社や担当者まで情報が伝わり、それぞれが受賞を誇りに思っている実感がありました。(化粧品会社)

DMの制作背景や想いをより広く周知したいと思い応募しました。受賞後には、「DM大賞を見ました」というお問い合わせが複数あり、ウェブメディアやローカルラジオなどで本事業について取り上げていただきました。改めて社内外で本事業の認知を深めるきっかけになりました。(自治体)



クライアントとの取り組みの成果を共に喜び合い、当社の戦略性やクリエイティブ力をより多くの人に認知していただくために応募しました。受賞したことで、クライアントやEC業界から多数の反響があり、なかなか対外的な評価を得にくいクリエイティブチームが、より一層の誇りを持って仕事に臨めるようになりました。(通販コンサル会社)

自社サービスのPRと新規顧客開拓において非常に有効なため、毎年応募しております。また、応募作品に対して審査委員からフィードバックをいただくことができるので、当社のクリエイティブチームにとっても有益だと感じています。リリースやメルマガ、ホームページなどを見てお問い合わせいただくなど、受賞がきっかけで新たなお取引に繋がりました。(メーリングサービス)



応募者・一次審査通過者の特典

① [一次審査通過者]

審査結果のフィードバック



② [応募者全員] 受賞作品一覧が掲載

DMガイドブックを全員に進呈



受賞作品の発表

① 贈賞式

受賞者の表彰式を実施。
最も受賞者の作品に注目が集まる1日となります。



② メディアでの掲載

マーケティング専門誌を始め、各種雑誌・新聞・Webで入賞作品は紹介されます。



「全日本DM大賞」へのエントリーはWebからの応募になります。

応募のステップ

① 応募フォームページへアクセスし、必要事項を入力

全日本DM大賞のオフィシャルサイトのTOPページより
応募フォームページ(2026年8月3日オープン)へアクセスできます。

<https://www.dm-award.jp> ▶▶



② エントリーシート出力

応募フォーム入力後、エントリーシートが表示されますので、出力をしてください。



③ エントリーシートと作品を郵送

出力したエントリーシートと応募作品の2点を下記の応募先までご送付ください。
応募作品については下記の注意事項をよくお読みいただいた上で、ご送付ください。



作品応募先 全日本DM大賞事務局 〒107-8550 東京都港区南青山3-11-13 (株)宣伝会議内「全日本DM大賞事務局」

※応募作品、郵送についての注意事項

① 対象施策にかかるDMすべて(外封筒含む)をご送付ください。

※下の例では1通目～4通目(応募作品は3通目)

② 施策にかかるDM以外のメディア(動画などのCM、Webページ、アプリなど)も参考資料としてご送付ください。

※戦略性を評価するうえで参考にさせていただきます。実施内容がわかる資料などを同封ください。

▼複数のダイレクトメールからなる施策は、すべてのDM作品を同梱してご送付ください。

